

平成29年度 トモニー助成金完了報告書

(様式1-4)

社会福祉法人横浜市南区社会福祉協議会会長 様
 次のとおり事業が完了いたしましたので報告いたします。

平成 年 月 日

ふりがな								
団体名								
代表者	ふりがな			住所	〒			
	氏名	印			電話番号	FAX		
連絡担当者	ふりがな			住所	〒			
	氏名	印			電話番号	FAX		
会計担当者	ふりがな			住所	〒			
	氏名	印			電話番号	FAX		
助成決定区分		区分		助成決定金額		円		
助成区分		条件 ※詳細はてびきでご確認ください			事業内容 ※申請した事業(1つ)○を付けてください			
A 市民参加による地域福祉推進事業								
A-①	年36回以上 かつサービス利用者が月平均10人以上			会食、配食、デイサービス、サロン、家事援助、送迎、相談事業 その他				
A-②	年10回以上 かつサービス利用者が月平均50人以上または年間500人以上							
A-③	年5回以上 かつサービス利用者が1回あたり40人以上または年間200人以上							
A-④	年5回以上 かつサービス利用者が1回あたり5人以上または年間50人以上							
A-⑤	視覚・聴覚障害者支援			音声訳、点訳、拡大写本、誘導、手話、その他()				
A-⑥	申込年度内に3ヶ月分以上の実施 かつ月平均3回以上の訪問			家事・生活支援事業()				
A-⑦	申込年度内に3ヶ月分以上の実施 かつ1回につき参加者が5人以上			配食活動、集いの場()				
A-⑧	申込年度内に3ヶ月分以上の実施 かつ月10回以上実施			送迎事業				
B 障がい当事者活動								
B-①	年36回以上 かつ1回につき当事者の参加が10人以上			訓練会、青年学級、趣味、スポーツ、研修、作業実習、リハビリ教室、その他()				
B-②	年10回以上 かつ1回につき当事者の参加が5人以上							
B-③	当事者参加が5人以上			宿泊・日帰りハイク事業				
C 福祉のまちづくり活動								
C-①	上記A・Bの助成条件に満たない事業 かつ1回につき参加者が5人以上			施設ボランティア、手話サークル、布(木)のおもちゃ・えほん、日本語ボランティア、セルフヘルプグループ、災害ボランティア、パソコンボランティア、その他()				
C-②				障がい当事者団体等セルフヘルプグループ				
C-③				単発イベント				
D 地域福祉推進事業								
D-①	地域福祉の推進を目的とした事業			障がい者地域作業所				
D-②				障がい者グループホーム、福祉施設				
D-③				子育てグループ				
D-④				地域のネットワークを組織する団体				
E 年末たすけあい事業								
E-①	1回につき参加者が100人以上			年末年始(概ね11月～2月)に行われる利用者・会員以外の地域住民も参加対象とした、たすけあい活動を基調とした事業				
E-②								
E-③								
参加者数	対象者 (利用者または障害者)		名	担い手 (ボランティア等)	名	その他 (家族・講師等)	名	受付印
使事用務欄局	局長	次長	担当	受付	整理番号			

※横浜市市民協働条例、社会福祉法人横浜市南区社会福祉協議会の保有する情報公開に関する規程に準じて情報の公開をします。

収支報告

【団体名 】

申込事業全体の収支決算を記入してください。（助成対象経費以外の経費についても記入してください。）（単位：円）

科 目		予算額	決算額	説 明（内訳・算出根拠）	
収 入	トモニー助成金				
	自主財源	サービス利用者の利用料 障害当事者の会費			
		担い手・ボランティアの会費等			
		他からの助成金・補助金			
		その他（ ）			
	小 計				
	その他	前年度繰越金			収入合計に対する 割合（≦25%） %
前年度積立金					
合 計				自主財源率 （≧20%） %	

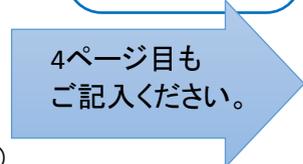
科 目		予算額	決算額	決算額のうち助成 金を充てた金額	説 明（内訳・算出根拠）
支 出	助成対象経費	コーディネーター人件費			
		拠点整備と改修費			
		活動費			
		活動場所の維持費			
		物品購入費 （除：食材費・飲食経費）			
		謝金			
		通信運搬費			
		車両経費 （事業に関わる車両に限る）			
		保険料			
	印刷費				
小 計					
助成対象外経費	次年度繰越金				
	次年度積立金				
	その他（ ）				
	その他（ ）				
合 計					

*収入・支出の合計額は同額になります。説明欄は、内訳・算出根拠も必ず詳しくご記入ください。

月	日時	会場	内容	参加者人数 (サービス利用者数・ 障がい当事者数など)	備考
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					
合計	回	・南区内()回 ・南区外()回		人	A⑤⑥⑧・B③・ C③・D①②④区 分は平均欄の記 入不要です。
平均				人	

■平均参加者数を割り出す計算式

- A①②区分: 月ごとの利用者実数の合計÷12か月=月平均の利用者数
- A③④⑦区分: 月ごとの利用者の合計÷実施回数=1回あたりのサービス利用者数
- B①②区分: 月ごとの参加当事者延べ人数の合計÷実施回数=1回あたりの参加者数
- C①②区分・D③区分・E①②③区分: 参加者数の合計÷実施回数=1回あたりの参加者数
- * 利用者(参加者)人数には、担い手となる講師やボランティアは含まれません。(C・D区分を除く)



■事業報告（平成29年度の活動を振り返って）

■助成事業であることの周知方法

※どのような方法でトモニー助成金配分を受けていることを明示しましたか？
該当するものにチェックをつけ、資料がある場合は添付して下さい。

- ポスターに記載 チラシに記載 広報紙に記載 ホームページに記載
その他 (

■（B区分は回答不用）地域住民への周知方法

※どのような方法で近隣地域への周知を行いましたか？
該当するものにチェックをつけ、資料がある場合は添付して下さい。

- ポスター掲示 (掲示場所：)
チラシ配布 (配布方法：)
広報紙配布 (配布方法：)
ホームページ (URL：)
その他 ()

■共同募金運動への協力

※どのような方法で共同募金運動にご協力いただきましたか？
該当するものにチェックをつけ、資料がある場合は添付して下さい。

- 街頭募金運動に参加
事業実施時に募金箱を設置
実施事業が共同募金を財源としていることをチラシ等に掲載
実施事業が共同募金を財源としていることを参加者に口頭で周知
その他 ()

■（C1区分のみ）ボランティア団体登録

※南区ボランティアセンターに団体登録されましたか？

- 登録済み
未登録 理由 ()